

授業科目 NO.302 看護コミュニケーション論

Communication in Nursing

授業の形態：講義

単位数（時間数）：1単位（15時間）

開講年次・学期：1年次・前期

必修・選択の別：必修

キーワード：コミュニケーション、傾聴、共感、援助関係

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学修目標

1) 一般目標（GIO）

コミュニケーションについて多角的に理解することができる。その上で、看護の対象となる患者とコミュニケーションをとる上での基本的な態度と技術を習得する。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) コミュニケーションの成り立ちについて理解し、その意味や重要性を説明できる。(②)
- (2) 基本的なコミュニケーションの知識と技術を身につけることができる。(①②)
- (3) 自己のコミュニケーションの傾向を知り、看護の対象となる患者との援助関係を構築するための知識と態度を理解できる。(②)
- (4) 医療現場で必要なコミュニケーションに必要な技術と考え方を説明できる。(②)

3 学修内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	%
レポート	40%
授業態度	%
小テスト	60%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者：大江 真人

教 授 長山 豊 (精神看護学)
 准 教 授 大江 真人 (精神看護学)
 准 教 授 宮永 葵子 (基礎看護学)
 講 師 釜谷 友紀 (基礎看護学)
 助 教 白藤 友紀 (基礎看護学)
 助 教 妹尾 美咲 (公衆衛生看護学)
 助 教 山口 千夏 (精神看護学)
 助 手 寺口 由紀 (精神看護学)

6 教育担当者の実務経験

担当教員は看護師としての実務経験を有している。

7 教科書

篠崎恵美子、藤井 徹也：看護コミュニケーション 基礎から学ぶスキルとトレーニング第2版、医学書院

茂野香おる、他：系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護技術 [1] 基礎看護学 [2] 医学書院

8 推薦参考書

安保寛明、武藤敦志：コンコーダンス 患者の気持ちに寄り添うためのスキル 21、医学書院、2010
 その他、必要時は講義中に紹介します。

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計180分程度必要である。

- 1) 電子シラバス上、もしくは講義中に、事前・事後に必要なレポート課題について提示します。
- 2) レポート課題は、自分の体験、講義での演習や知識を踏まえて記載してください。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

小テストおよびレポートについては、講義中に解説・フィードバックを行います。

11 履修上の注意事項

- 1) 授業内容に対する疑問・質問等は、積極的に行いましょう。授業中、または、授業後に担当教員と積極的に話し合い、学修内容を深めてください。
- 2) 演習やグループワークで意見交換する際には、時間を有効に活用できるよう主体的に話し合い、学生同士で協力し合って、課題に取り組みましょう。

12 オフィスアワー等

質問は随時受け付けますが、事前にメール等で連絡してください。

大江（oemasato@kanazawa-med.ac.jp）

第1学年

看護コミュニケーション論

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月16日（木）	3	講義	コミュニケーションとは	レポート	精神看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手
前	2	4月17日（金）	2	講義	言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション	レポート	精神看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手
前	3	4月20日（月）	4	講義	良好なコミュニケーションに必要な要素1:傾聴と共感	レポート	精神看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手
前	4	4月22日（水）	3	講義	良好なコミュニケーションに必要な要素2:援助関係の構築とその意味	レポート	精神看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手
前	5	4月24日（金）	2	講義	コミュニケーションに必要な技術と考え方1:アサーション、対象に合わせたコミュニケーション	レポート	精神看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手
前	6	5月01日（金）	3	講義	看護におけるコミュニケーション1ベッドサイドでのコミュニケーション	レポート	精神看護学,基礎看護学,公衆衛生看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手,宮永准教授,釜谷講師,白藤助教,妹尾助教
前	7	5月01日（金）	4	講義	看護におけるコミュニケーション2ベッドサイドでのコミュニケーション		精神看護学,基礎看護学,公衆衛生看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手,宮永准教授,釜谷講師,白藤助教,妹尾助教
前	8(0.5)	5月08日（金）	2	講義	看護におけるコミュニケーション3ベッドサイドでのコミュニケーションの振り返り	レポート	精神看護学	大江准教授,長山教授,山口助教,寺口助手